

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 12 日 (2007.4.12)

【公開番号】特開 2005-259251(P2005-259251A)
 【公開日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-037
 【出願番号】特願 2004-69129(P2004-69129)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/00 D

G 1 1 B 20/10 H

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 23 日 (2007.2.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体に記録されたプログラムを再生することが可能な情報記録再生装置であって、ユーザを特定するための ID 情報を設定するための設定手段と、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、当該プログラムの再生が停止された位置を示すレジューム情報を記憶部に記憶する制御を実行する制御手段と、を有し、前記制御手段は、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、前記設定手段で設定された ID 情報と前記レジューム情報とを関連付けて記憶する制御を実行することを特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 2】

前記 ID 情報の入力を受け付ける入力手段を有し、前記制御手段は、前記入力手段から入力された ID 情報に基づいて、前記記憶部に記憶された ID 情報に関連付けられたプログラムを特定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報記録再生装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、特定された前記プログラムに関する情報を表示部に表示する制御を行うことを特徴とする請求項 2 に記載の情報記録再生装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、特定された前記プログラムに関する情報として、前記 ID 情報に関連付けられたレジューム情報に基づいて、前記プログラムの再生が停止された位置に対応する静止画を表示する制御を行うことを特徴とする請求項 3 に記載の情報記録再生装置。

【請求項 5】

記録媒体に記録されたプログラムを再生することが可能な情報記録再生装置の制御方法であって、ユーザを特定するための ID 情報を設定するための設定工程と、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、当該プログラムの再生が停止された位置を示すレジューム情報を記憶部に記憶する制御を実行する制御工程と、を有し、

前記制御工程では、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、前記設定工程で設定されたＩＤ情報と前記レジューム情報とを関連付けて記憶する制御を実行することを特徴とする情報記録再生装置の制御方法。

【請求項６】

前記ＩＤ情報の入力を受け付ける入力工程を有し、

前記制御工程では、前記入力工程で入力されたＩＤ情報に基づいて、前記記憶部に記憶されたＩＤ情報に関連付けられたプログラムを特定することを特徴とする請求項５に記載の情報記録再生装置の制御方法。

【請求項７】

前記制御工程では、特定された前記プログラムに関する情報を表示部に表示する制御を行うことを特徴とする請求項６に記載の情報記録再生装置の制御方法。

【請求項８】

前記制御工程では、特定された前記プログラムに関する情報として、前記ＩＤ情報に関連付けられたレジューム情報に基づいて、前記プログラムの再生が停止された位置に対応する静止画を表示する制御を行うことを特徴とする請求項７に記載の情報記録再生装置の制御方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報記録再生装置及びその制御方法

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

本発明は、上記課題を解決するためになされたもので、その目的は、複数のユーザが使用しても予約した記録領域を確保でき、レジューム情報が混在することがなく、更には、誤消去もなく、使い易い情報記録再生装置及びその制御方法を提供することにある。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

本発明の情報記録再生装置は、上記課題を解決するため、記録媒体に記録されたプログラムを再生することが可能な情報記録再生装置であって、ユーザを特定するためのＩＤ情報を設定するための設定手段と、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、当該プログラムの再生が停止された位置を示すレジューム情報を記憶部に記憶する制御を実行する制御手段と、を有し、前記制御手段は、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、前記設定手段で設定されたＩＤ情報と前記レジューム情報とを関連付けて記憶する制御を実行することを特徴とする。

また、本発明の情報記録再生装置の制御方法は、記録媒体に記録されたプログラムを再生することが可能な情報記録再生装置の制御方法であって、ユーザを特定するためのＩＤ情報を設定するための設定工程と、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、当該プログラムの再生が停止された位置を示すレジューム情報を記憶部に記憶する制御を実行する制御工程と、を有し、前記制御工程では、前記記録媒体に記録されたプログラム毎に、前記設定工程で設定されたＩＤ情報と前記レジューム情報とを関連付けて記憶する制御を実

行することを特徴とする。